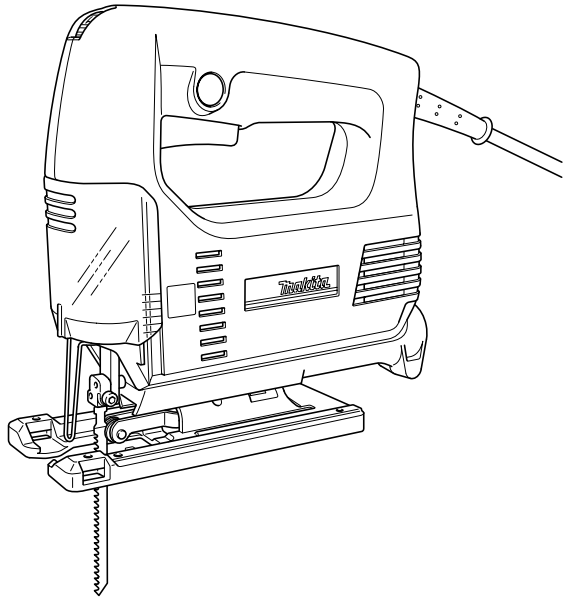


Makita

取扱説明書

ジグソー

□ モデル 4325
(無段変速)



二重絶縁

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですのでアース（接地）する必要のない製品です。

このマークを表示した製品は電気用品安全法に基づく技術上の基準に適合、又は準じて（電気用品安全法適用外の製品）製造されております。

このたびは**ジグソー**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。






主要機能

主要機能 / モデル	4325
電動機	直巻整流子電動機
電圧	単相交流 100V
電流	4.2A
周波数	50-60Hz
消費電力	400W
ストローク	18mm
ストローク数	500 ~ 3,100min ⁻¹ (回 / 分)
最大切断能力	木材 : 65mm 軟鋼材 : 6mm
傾斜切断	左右 0° ~ 45°
全長	213mm
質量	1.9kg
使用ブレード	B タイプ

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の **警告** ・ **注意** ・ **注** の意味について


ご使用上の注意事項は  **警告** と  **注意** ・  **注** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

： 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

JPA001-3

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠ 警告

安全作業のために：

ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、又はぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・ 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、又は錠のかかる所に保管してください。
6. 無理して使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業に合った電動工具を使用してください。
 - ・ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
 - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9. 保護めがねを使用してください。
 - ・ 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

⚠ 警告

10. 防音保護具を着用してください。

- ・ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

11. 集塵装置が接続できるものは接続して使用してください。

- ・ 電動工具に集塵機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12. コードを乱暴に扱わないでください。

- ・ コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ・ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

13. 材料を加工する工具では、加工する材料をしっかりと固定してください。

- ・ 加工する材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。（加工する材料を動かす製品は除く。）

14. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ・ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。

15. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。

- ・ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ・ 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、又は弊社営業所に修理を依頼してください。
- ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

16. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

- ・ 使用しない、又は修理する場合。
- ・ 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ・ その他危険が予想される場合。

17. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

- ・ 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外してあることを確認してください。

18. 不意な始動は避けてください。

- ・ 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ・ 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

19. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ・ 屋外で使用する場合、キャプタイヤコード、又はキャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

⚠ 警告

20. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ・ 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ・ 常識を働かせてください。
- ・ 疲れている場合は、使用しないでください。

21. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・ 可動部分の位置調整及び締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、又は弊社営業所に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店、又は弊社営業所に修理を依頼してください。
- ・ スイッチで始動及び停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

22. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・ この取扱説明書及び弊社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ・ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・ 修理は、必ずお買い求めの販売店、又は弊社営業所にお申し付けください。
- ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

ジグソー安全上のご注意

先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、ジグソーとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

JPB098-2

⚠ 警告

1. 使用電源は必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。
2. 使用中は、本体を確実に保持してください。
3. 使用中は、工具類（ブレードなど）や切り屑などに手や顔などを近づけないでください。
4. 使用中、工具類（ブレードなど）が電線管・水道管やガス管などの埋設物に触れると感電やガス漏れなどの恐れがあります。使用前に埋設物がないかどうか十分確認してください。
5. 誤って落としたり、ぶつけたときは、工具類（ブレードなど）や本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
6. 使用中、機械の調子が悪かったり、異常音がしたときは直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、又は弊社営業所に点検・修理を依頼してください。

⚠ 注意

1. 工具類（ブレードなど）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
2. 工具類の交換は手袋・ウエスなどで手を保護してから行ってください。
3. 作業直後の工具類（ブレードなど）、材料、切り屑などは非常に熱くなっているので、触れないでください。
4. 工具類（ブレードなど）でコードを切断しないように注意してください。万一、コードを傷つけたり、誤って切断した場合は直ちに電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
5. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確認してください。また、コードを引っ張られたり、引っかけたりしないようにしてください。
6. 本体を作動させたまま床などに放置しないでください。
7. 工具類（ブレードなど）および取り付け面の切粉などを拭き取ってください。

注

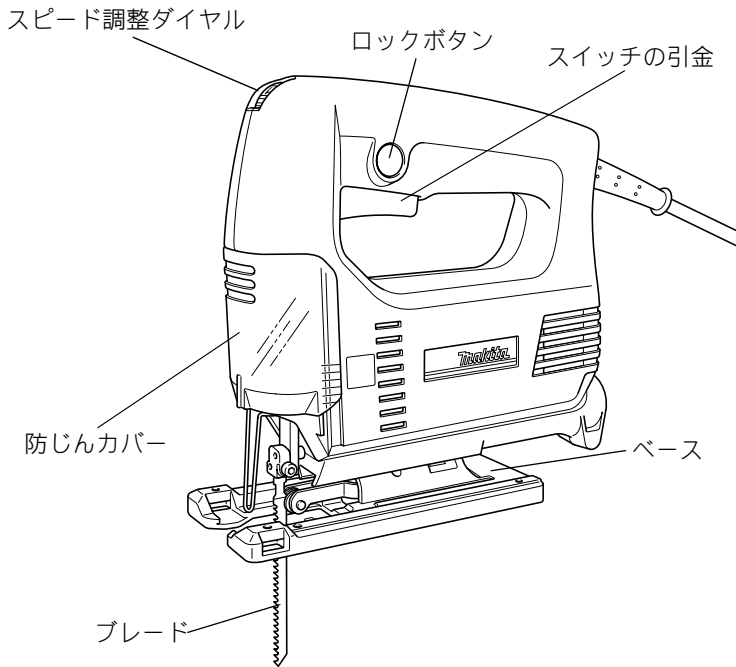
- ・ 電源が離れていて、つなぎコードが必要なときは、本機を最高の能率で支障なくご使用いただくために、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用できる最大の長さ		
	～ 5A	5 ～ 10A	10 ～ 15A
0.75mm ²	20m	—	—
1.25mm ²	30m	15m	10m
2.0mm ²	50m	30m	20m

- ・ つなぎコードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

各部の名称および標準付属品



標準付属品

- ・ 六角棒スパナ
- ・ ジグソーブレード 1 枚
B-10 (木工用)
- ・ 定規セット品

別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げ販売店もしくは、裏表紙掲載の直営事業所へお問い合わせください。
- ・ 刃口板 1枚
部品番号 415524-7
- ・ 刃口板 5枚セット
部品番号 192557-6
- ・ カバープレート
部品番号 417852-6
- ・ ホースコンプリート φ28mm × 1.5m
部品番号 192278-0
- ・ ホースコンプリート φ28mm × 3.0m
部品番号 192279-8

オービタル用ジグソーブレード (各5枚入)

形状	名称	用途	部品番号
 	B-8	木材の高速切断	A-30558
	B-10	木材・合板の高速切断、仕上げ	A-15768
	B-11	木材・プラスチックの仕上げ	A-15774
	B-12	木材・プラスチックの高速切断、仕上げ	A-15780
	B-13	木材の荒切り	A-15796
	B-14	木材（薄物）用	A-15805
	B-15	木材（薄物）用	A-15811
	B-16	木材の高速切断、荒切り	A-15827
	B-17	木材の高速切断、挽き回し切り	A-15833
	B-18	木材の挽き回し切り	A-15849
	B-19	木材・合板・プラスチックの仕上げ	A-15855
	B-21	アルミ・プラスチック用	A-15861
	B-22	金属用	A-15877
	B-23	新建材・樹脂・金属用	A-15883
	B-24	金属用	A-15899
	B-25	新建材・樹脂・金属用	A-15908
	B-26	新建材・樹脂・金属用、挽き回し切り	A-15914
	B-27	金属用、挽き回し切り	A-15920
	B-16L	木材（厚物）用	A-15039
	BR-13	木材の毛羽立ち防止	A-15045
	No.51	金属用	A-15730
	No.58	木材の高速切断	A-15746
	No.59	木材の高速切断、仕上げ	A-15752
	No.60	ステンレス専用（バイメタル）	A-03517
	No.61	ステンレス専用（バイメタル）	A-03523
	No.62	ステンレス専用（バイメタル）	A-03595

使い方

ブレードの取り付け・取りはずし方

⚠ 警告

ブレードの取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。

- ・ プラグを電源につないだまま行うと事故の原因になります。

取り付け方

⚠ 注意

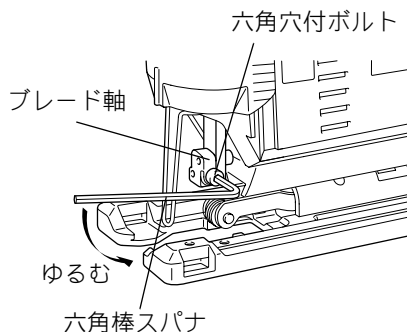
ブレードおよび取り付け面の切粉などを拭き取ってください。

- ・ ブレードの締め付けが不完全となり、はずれたり、折れたりして、けがの原因になります。

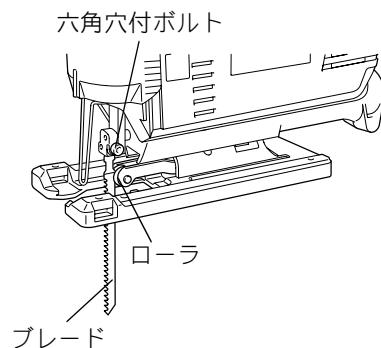
ブレードは、Bタイプを使用してください。

- ・ 他のブレードを使用すると固定が不完全となり、けがの原因になります。

- ・ ブレード軸に付いている六角穴付ボルトを六角棒スパナでゆるめてください。



- ・ お使いになるブレードを、刃を前向きになるようにして、ブレード軸の溝に止まるまでさし込んでください。このとき、ブレードの後端がローラの溝に入っているか確認してください。
- ・ 六角棒スパナで六角穴付ボルトをしっかりと締めつけてください。



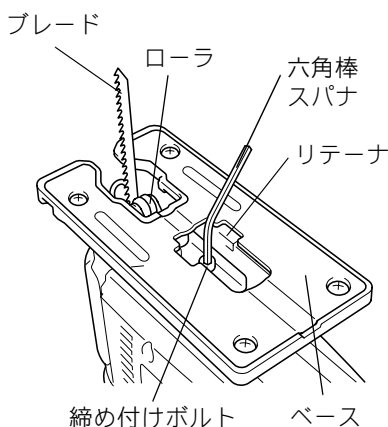
取りはずし方

- ・ 取り付け方の逆の要領で行なってください。

使い方

ローラの調整

- ・ ベースの裏側にある締め付けボルトをゆるめ、ローラの溝部がブレードの後端に軽く押し当たる位置にリテーナを調整して、ベースとリテーナをしっかりと固定してください。

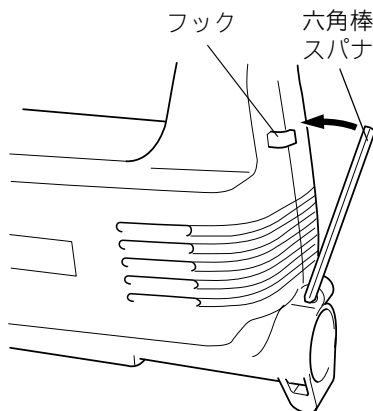


注

- ・ ローラ部には、ときどき潤滑油をさしてください。

六角棒スパナの収納

- ・ 使用後の六角棒スパナは、短い方を本機後部の穴に差し込み、長い方をフックに引っ掛けて収納してください。



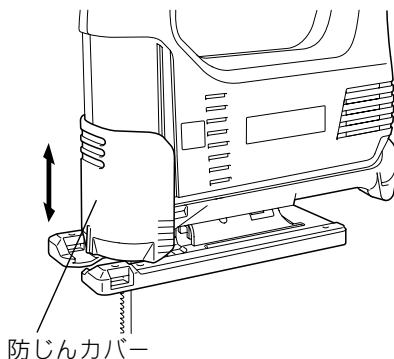
使い方

防じんカバー

⚠ 警告

防じんカバーを下げて作業する場合でも、保護めがねを使用してください。

- ・ 防じんカバーを下げると、切粉の飛散を抑えることができます。
- ・ 防じんカバーは、前方の溝部を軽く押すと上下にスライドします。



スイッチの操作

⚠ 警告

電源にプラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

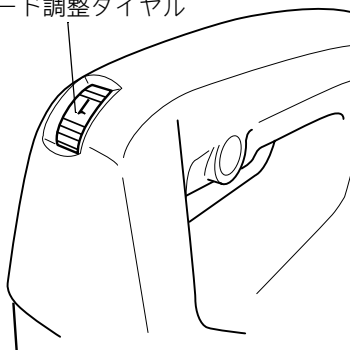
- ・ スイッチを入れたままプラグを差し込むと急に動きだし事故の原因になります。
- ・ スイッチは引金を引くと入り、離すと切れます。
- ・ スイッチの引金を引いてからロックボタンを押し込むと引金を離しても引金が固定され連続運転します。停止させるには、もう一度引金を引いてロックボタンが戻ってから引金を離してください。

使い方

スピード調整ダイヤルの操作

- ・ スピード調整ダイヤルを回すことにより、 $500 \sim 3,100\text{min}^{-1}$ (回/分) の間で自由にストローク数が変わります。
- ・ ダイヤル表示は 1 ～ 6 まであり、数字が大きくなるに従ってストローク数は多くなります。

スピード調整ダイヤル



- ・ 右表を参考にして、材料の種類に合ったストローク数を選定してください。

材料	ダイヤル表示
木材	5 ～ 6
軟鋼板	3 ～ 6
ステンレス	3 ～ 4
アルミ	3 ～ 6
プラスチック	1 ～ 4

注

- ・ 上表は、一応の目安です。高速では速く切れますが、ブレードの寿命が短くなります。また、低速では、速くは切れませんが、ブレードの寿命は延びます。適宜、調整してください。
- ・ スピード調整ダイヤルは 1 → 6、6 → 1 へと回すことができません。無理に回しますと故障の原因となります。必ず、1 → 2 → 3…6、6 → 5 → 4…1 の順番に回してください。

使い方

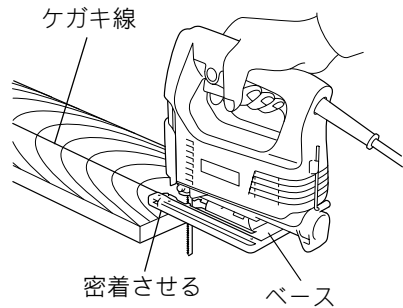
切断方法

⚠ 注意

ベースを材料から浮かして使用したり、急激にブレードをひねるよう切断しないでください。

・ ブレードが折れたりして、けがの原因になります。

- ・ 切断を始めるときは、ブレードが材料にあたらない位置でスイッチを入れ、ベースを材料に密着させ、ケガキ線に合わせて切断してください。
- ・ 曲線切断するときは、本機をゆっくり進めてください。



使い方

⚠ 警告

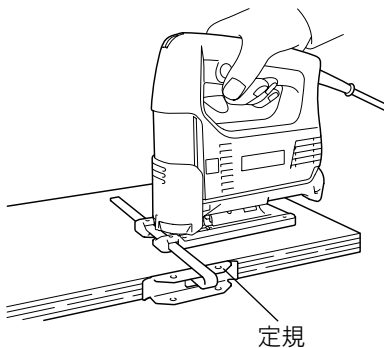
付属品の取り付け・取りはずしの際は、必ずスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。

・ プラグを電源につないだまま行くと事故の原因になります。

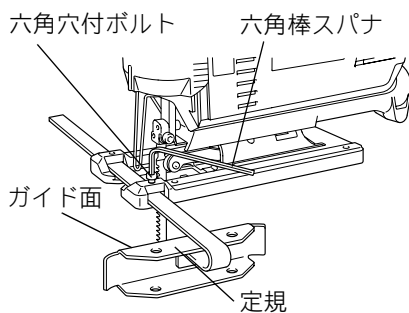
定規

直線切り

- ・ 160mm 以下の一定な幅で繰り返し切断したいときや、平行に切断したいときは、定規を使用すればきれいに、しかも早く切断することができます。



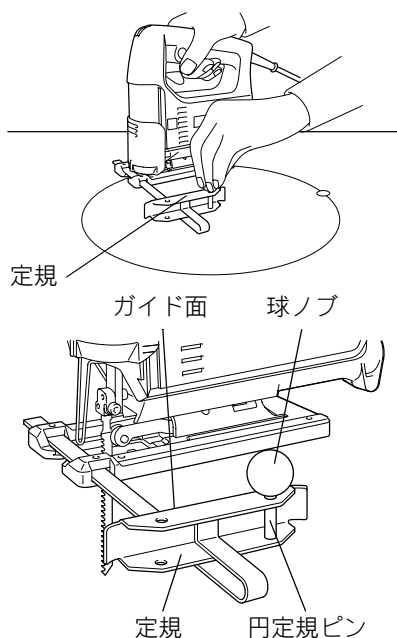
- ・ 定規を取り付けるには、ガイド面を下側にして、ベース側面の角穴から差し込み、ガイド面からブレードまでの寸法を切断する幅に合わせて、六角棒スパナで六角穴付ボルトを締め付けて、定規を固定してください。



使い方

円・円弧切り

- ・ 半径 170mm 以下の円または円弧に切るときは、次のように定規を取り付けてください。定規のガイド面を上側にして、ベース側面の角穴から差し込んでください。
- ・ 円定規ピンを定規のブレード真横にある穴に通し、球ノブをねじ込んでください。
- ・ 円定規ピンからブレードまでの寸法を切断する半径に合わせて、六角棒スパナで六角穴付ボルトを締め付けて、定規を固定してください。ベースは前方一杯に移動させてください。



注

- ・ 円・円弧切りには、B-17、B-18、B-26、B-27 のブレードを使用してください。

使い方

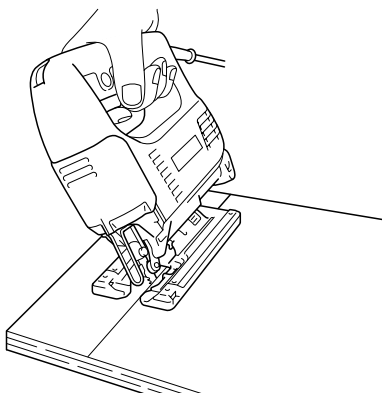
傾斜切断

⚠ 警告

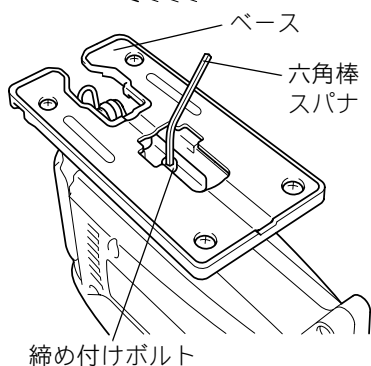
ベースを傾斜させるときは、必ずスイッチを切りプラグを電源から抜いてください。

・ プラグを電源につないだまま行くと、事故の原因になります。

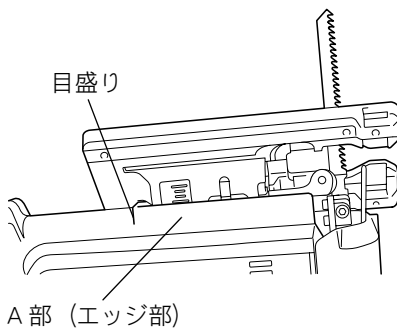
・ 本機は、ベースを傾斜させることによって左右 45° までの傾斜切断ができます。



・ ベースを傾斜させるには、ベース下部に付いている締め付けボルトを六角棒スパナでゆるめて、ベースを動かし、ベースの半円部に付いている横溝を締め付けボルトの位置に合わせてください。



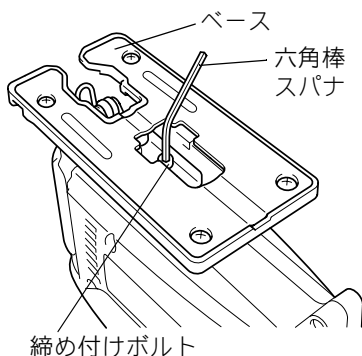
・ 次に、モータハウジングの A 部（エッジ部）をベースの半円部の目盛りに合わせ締め付けボルトを六角棒スパナでしっかり締め付けてベースを固定してください。



使い方

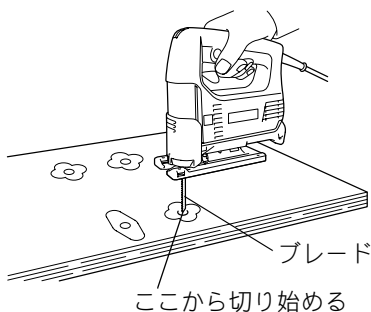
壁ぎわまで切断したいとき

- ・ ベース裏側の締め付けボルトをゆるめ、ベースを後方へ移動させて固定してください。



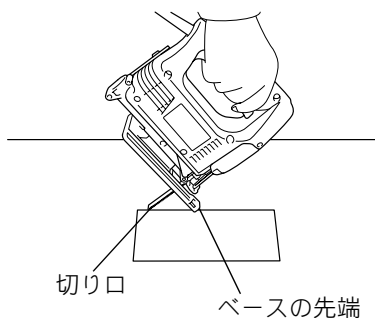
切り抜き切断

- ・ 切断を開始する箇所が端面でなく、切断材の中央部などの場合はまず切り口を作らなければなりません。この場合は、あらかじめドリルなどで直径12mm以上の穴をあけ、その穴にブレードを入れて切断してください。
- ・ 材料が木材で薄い場合は、ベースの先端を材料にあて、少しずつ切り込んで切り口を作ることができます。



注

- ・ 急激に切り込むと、ブレード折損の原因になります。



使い方

切断面の仕上げ

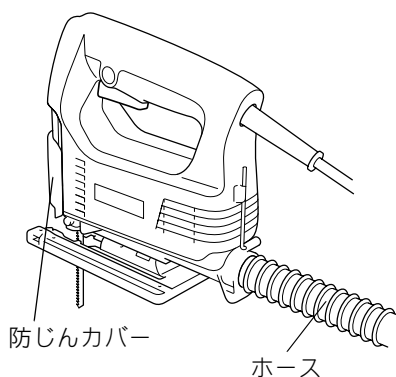
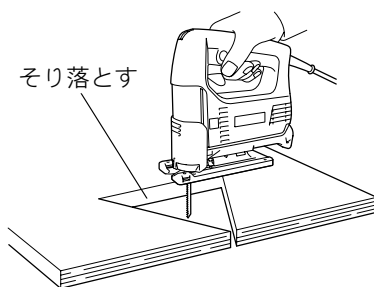
- ・ 切断面の仕上げは、ブレードの側面を軽く加工材の切断面にあて、その面をそり落とすようにして使用すれば、切断面の仕上げ、また若干の寸法修正を行うことができます。

金属の切断

- ・ 金属を切断するときは、必ず適当な切削油を使用してください。切削油を使用しないと、ブレードの寿命が極端に短くなりますからご注意ください。
- ・ グリスを材料の裏面に塗って使用する方法もあります。

集じん切断

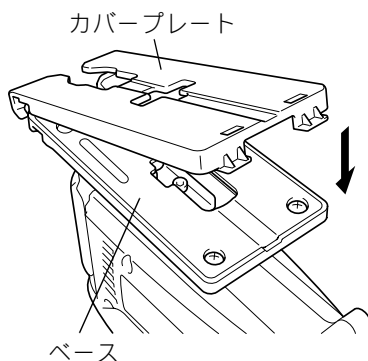
- ・ 集じん機と接続することで、衛生的な切断作業が可能になります。（弊社集じん機に接続することをおすすめします。）本機後部の開口部に集じんホースを差し込み、防じんカバーを下げてください。



使い方

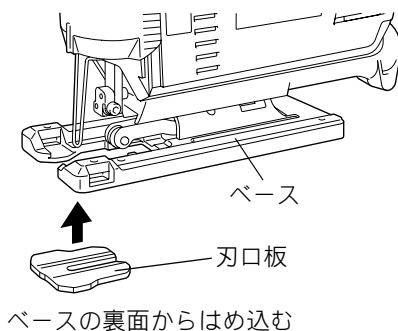
カバープレート

- ・化粧板、軟質の新材など材料の表面に傷を付けたくない場合にお使いください。
- ・カバープレートの先端側をベースにかぶせてから、後部のツメをはめ込んでください。



刃口板

- ・木材の切断時の毛羽立ちを少なくします。
- ・ベースを前方一杯に移動させて、ベース裏面からはめ込んでください。
- ・カバープレート使用の場合はカバープレートに刃口板を取り付けてください。



注

- ・刃口板は傾斜切断には使用できません。

警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
・ プラグを電源につないだまま行くと、感電や事故の原因になります。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさないで、必ずお買い求めの弊社登録販売店または裏面掲載の直営事業所にお申しつけください。

全国に広がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号	事業所名	電話番号	事業所名	電話番号
札幌支店	(011) (783) 8141	足立営業所	(03) (3899) 5855	東大阪営業所	(06) (6746) 7531
札幌営業所	(011) (783) 8141	大田営業所	(03) (3763) 7553	関西物流センター	(0725) (46) 6715
旭川営業所	(0166) (29) 0960	江戸川営業所	(03) (3653) 5171	南大阪営業所	(0725) (46) 6611
釧路営業所	(0154) (37) 4849	多摩営業所	(042) (384) 8411	奈良営業所	(0742) (61) 6484
函館営業所	(0138) (49) 9273	立川営業所	(042) (542) 1201	橿原営業所	(0744) (22) 2061
苫小牧営業所	(0144) (68) 2100	横浜支店	(045) (472) 4711	和歌山営業所	(073) (471) 4585
帯広営業所	(0155) (36) 3833	横浜営業所	(045) (472) 4711	田辺営業所	(0739) (25) 1027
北見営業所	(0157) (26) 9011	川崎営業所	(044) (811) 6167	沖繩営業所	(098) (874) 1222
仙台支店	(022) (284) 3201	平塚営業所	(0463) (54) 3914	兵庫支店	(0794) (82) 7411
仙台営業所	(022) (284) 3201	相模原営業所	(042) (757) 2501	三木営業所	(0794) (82) 7411
古川営業所	(0229) (24) 0698	湘南営業所	(0466) (87) 4001	尼崎営業所	(06) (6437) 3660
青森営業所	(017) (764) 4466	静岡支店	(054) (281) 1555	神戸営業所	(078) (672) 6121
八戸営業所	(0178) (43) 3321	静岡営業所	(054) (281) 1555	姫路営業所	(0792) (81) 0204
盛岡営業所	(019) (635) 6221	沼津営業所	(055) (923) 7811	広島支店	(082) (293) 2231
水沢営業所	(0197) (22) 5101	浜松営業所	(053) (464) 3016	広島営業所	(082) (293) 2231
郡山営業所	(024) (932) 0218	甲府営業所	(055) (276) 7212	福山営業所	(084) (923) 0960
いわき営業所	(0246) (23) 6061	金沢支店	(076) (249) 5701	三原営業所	(0848) (64) 4850
新潟支店	(025) (247) 5356	金沢営業所	(076) (249) 5701	岡山営業所	(086) (243) 4723
新潟営業所	(025) (247) 5356	七尾営業所	(0767) (52) 3533	宇部営業所	(0836) (31) 4345
長岡営業所	(0258) (30) 5530	富山営業所	(076) (451) 6260	徳山営業所	(0834) (21) 5583
山形営業所	(023) (643) 5225	高岡営業所	(0766) (21) 3177	鳥取営業所	(0857) (28) 5761
酒田営業所	(0234) (26) 3551	福井営業所	(0776) (35) 1911	松江営業所	(0852) (21) 0538
秋田営業所	(018) (863) 5205	岐阜支店	(058) (274) 1315	高松支店	(087) (841) 2201
宇都宮支店	(028) (634) 5295	岐阜営業所	(058) (274) 1315	高松営業所	(087) (841) 2201
宇都宮営業所	(028) (634) 5295	多治見営業所	(0572) (22) 4921	徳島営業所	(088) (626) 0555
小山営業所	(0285) (25) 5559	松本営業所	(0263) (25) 4696	松山営業所	(089) (951) 7666
水戸営業所	(029) (248) 2033	長野営業所	(026) (225) 1022	宇和島営業所	(0895) (22) 3785
土浦営業所	(029) (821) 6086	上田営業所	(0268) (22) 6362	高知営業所	(088) (884) 7811
関東物流センター	(048) (771) 3451	飯田営業所	(0265) (24) 1636	福岡支店	(092) (411) 9201
埼玉支店	(048) (771) 3462	名古屋支店	(052) (571) 6451	福岡営業所	(092) (411) 9201
さいたま営業所	(048) (777) 4801	名古屋営業所	(052) (571) 6451	北九州営業所	(093) (551) 3481
川越営業所	(049) (222) 2512	一宮営業所	(0586) (75) 5382	飯塚営業所	(0948) (26) 3361
熊谷営業所	(048) (521) 4647	東名古屋営業所	(0561) (73) 0072	久留米営業所	(0942) (43) 2441
越谷営業所	(0489) (76) 6155	知多営業所	(0569) (48) 8470	佐賀営業所	(0952) (30) 6603
前橋営業所	(027) (232) 5575	岡崎営業所	(0564) (22) 2443	長崎営業所	(095) (882) 6112
高崎営業所	(027) (365) 3688	豊橋営業所	(0532) (46) 9117	佐世保営業所	(0956) (33) 4991
両毛営業所	(0276) (46) 7661	四日市営業所	(0593) (51) 0727	熊本支店	(096) (389) 4300
千葉支店	(043) (231) 5521	津営業所	(059) (232) 2446	熊本営業所	(096) (389) 4300
千葉営業所	(043) (231) 5521	伊勢営業所	(0596) (36) 3210	八代営業所	(0965) (43) 1000
市川営業所	(047) (328) 1554	京都支店	(075) (621) 1135	大分営業所	(097) (567) 3320
成田営業所	(0478) (73) 8101	京都営業所	(075) (621) 1135	宮崎営業所	(0985) (26) 1236
木更津営業所	(0438) (23) 2908	福知山営業所	(0773) (23) 7733	鹿児島営業所	(099) (267) 5234
柏営業所	(04) (7175) 0411	大津営業所	(077) (545) 5594	沖繩営業所	大阪支店の欄をご覧ください。
東京支店	(03) (3816) 1141	彦根営業所	(0749) (22) 6184		
東京営業所	(03) (3816) 1141	大阪支店	(06) (6351) 8771		
中野営業所	(03) (3337) 8431	大阪営業所	(06) (6351) 8771		

882184-4

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711 (代表)